

長押しコール取扱説明書 [電池動作タイプ]

Rev.2

1. 概要

長押しコールは、操作スイッチを所定時間押し続けたときにコール出力がオンになる装置です。

電池で動作するため移動中も使用できます。



2. 各部の名称

外部



スイッチ
ジャック

ランプ

コール
ジャック

内部



設定ボタン

電池
[単四x2本]

付属品



接続コード

3. 準備

1. 操作スイッチをスイッチジャックに接続します。
操作スイッチは 3.5mm ミニプラグ付きのものが使用できます。
2. ナースコール／呼び出しブザーをコールジャックに接続します。
ナースコールへの接続には、付属の接続コードを加工するなどしてください。
3. ふたを開けて電池ケースに電池(単四x2本)を入れてください。(出荷時実装済み)

4. 使い方

1. スイッチを押すとランプが緑で点灯します。
2. スイッチを所定の時間になる前に離すと、ランプが消灯しコールは行われません。
3. スイッチを所定の時間押し続けたままにすると、ランプが赤に変わりコール出力がオンになります。
4. コール出力は1秒後に自動的にオフになります。
5. コール出力がオフになった後もスイッチを押したままの場合は、ランプが緑で点灯し、所定の時間になると再びコールが行われます。
6. スイッチを離すと節電状態となり、ごくわずかな電池消費で待機します。

5. 時間設定

1. スイッチを押してからコールになるまでの時間(長押し時間)の確認・設定を行います。

2. 確認・設定のときはふたを開けて設定ボタンを押します。

設定ボタンは透明カバーの上からそのまま押すことができます。

3. 確認操作

- ① 設定ボタンを短く(1秒以内)押すと、設定された長押し時間の確認ができます。
- ② 設定された長押し時間と同じ時間だけランプが緑で点灯します。
- ③ ランプは1秒ごとに一瞬だけ赤に変わります。
- ④ 赤の点灯回数を数えることで設定された長押し時間を確認できます。
- ⑤ ランプが消灯すると待機状態に戻ります。



4. 設定操作

- ① 設定ボタンを長押しすると長押し時間の設定変更ができます。
- ② 設定したい長押し時間のあいだ設定ボタンを押したままにします。
- ③ 設定ボタンを押した時間がそのまま長押し時間として保存されます。(約 0.1 秒刻み)
- ④ ランプは押しはじめの 1 秒間は緑で点灯し、1 秒後に赤に変わります。
緑で点灯の 1 秒間も長押し時間に含まれます。
- ⑤ ランプは設定ボタンを押しているあいだ点灯し続け、1 秒ごとに一瞬だけ緑に変わります。
- ⑥ 設定ボタンを離すとランプが消灯し、新しい長押し時間が保存され、待機状態に戻ります。
- ⑦ 設定範囲は1秒から20秒までです。
- ⑧ 設定ボタンを20秒以上押し続けた場合、ランプが赤の点滅に変わり、長押し時間は変更されません。

5. 出荷時の設定は約5秒です。

6. 設定は電源が切れても保持されています。(電池交換時に再設定の必要はありません)